

広報 きたもと

きっと、もっと、きたも트가好きになる 旬な話題をお届け!

9月
2018 No.967

特集面



[特集 I]

北本スマイル議会

北本スマイル議会の名称は、平成26年度に市内の小中学校から子ども議会の名称を募集し付けられました。名称には「自分たちの住む北本市をより良くし、みんなが笑顔になれるまちにしたい」という願いが込められています。

[特集 II]

高校生と語ろう「選挙」ってどーなの？

北本高等学校 × 明るい選挙推進協議会 座談会



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん

北本中学校区の3校が北本スマイル議会宣言を提案、採択される!

宣言:目標「進んで、前向きに取り組む北本っ子」

北本市をより良くするため、市内全12校の児童生徒で同じ目標を掲げ、市にお願いするだけでなく、自分たちでできることは自分たちで行動しようというものです。スローガンは「Yesデー」。前向きに進んで挑戦する日を作ろうという意味です。北本中学校区、東中学校区、西中学校区、宮内中学校区で、Yesデーを行う取り組みをそれぞれ考えて実践します。

【北本中学校区で実践する取組例】

テレビ、ゲーム、スマホを使わない曜日を定め、学習や家族との団らん、その他自分で決めたことをする時間にあてる。



丸橋碧人議員 尾形将彦議員
北本中学校



坂本望羽議員 眞下琉輝議員
西小学校



安保友梨亜議員 青木一真議長
南小学校



【特集I】

北本スマイル議会

テーマ「北本市の未来を考える」

～私たちの北本市をもっと住みやすいまちに! みんなが笑顔に!～

7月30日(月) 議場にて

子どもの主体性とまちづくりへの関心を高めるため、北本市内小中学校の代表者24人が「スマイル議員」となり、「北本スマイル議会」を開催しました。次世代を担う北本の子どもたちが、北本市のくらしや未来について考え、子どもの視点で様々な質問を行い、市長等が答弁しました。また、「北本スマイル議会宣言(市内全小中学校の児童生徒がともに取り組める内容)」が提案され、審議・採択されましたので、その様子を紹介します。 ※質問、答弁とも要約。

◎ 学校教育課指導担当(☎594-5564)



小森巧也議員 田中莉歩議員
北小学校

質問自分たちだけで行ける距離に、ボール遊びなどでみんなと思いきり遊べる広い公園が欲しいです。今後、公園を増やす計画はありますか。
答弁北本市には公園が94か所あります。北小学校の近くには深井スポーツ広場があり、ボール遊びができる公園として地区から親しまれています。今後も、不足している地域に公園を整備していきたいと考えています。



屋代剛志議長 塚田彩音議員
石戸小学校

質問道幅だけでなく地震で危険性があるブロック塀も含め、通学路の安全点検やガードレールの設置など道路整備の予定について教えてください。
答弁北本市では、車の最高速度を時速30キロメートルに規制する「ゾーン30」事業に取り組んでいます。その他の道路についても、緊急性のある場所等を中心に安全対策をとり、安全な道路となるよう努めています。



岸田龍星議員 石橋愛理議員
中丸小学校

質問北本市の良さをクイズにして「北本クイズ王選手権」を行ってみるのはいかがでしょうか。今後北本市をどのようにアピールしていくのか、計画を教えてください。
答弁北本市の魅力を引き出すとてもよいアイデアです。市が行うイベントの中に盛り込むほか、広報誌なども、様々なPRの場面でクイズ形式を積極的に活用していきたいと思えます。



加藤颯人議員 四茂野悠真議員
中丸東小学校

質問北本駅の改札へ続く通路に植物を置くのはどうでしょうか。植物を置くことで、明るくなり、空気もきれいになり、利用する人の笑顔が少しでも多く見られるようになると思います。
答弁地震や火災などの災害が起こった場合には避難のための通路となります。植物などを置くスペースを広く確保できませんが、利用する皆さんの目を楽しませる方法を工夫します。



中野里音議員 水本愛海議員
東小学校

質問「めざせ、日本一、子育て応援都市」を宣言している北本市での現在の子育て支援や今後お母さんや子どもたちにとってやさしい計画はありますか。
答弁急な病気やけがなどで保育園などに通えない子どもを一時的に預かる事業、0歳児おむつ無料支給などがあります。10月から「子ども医療費助成事業」の対象年齢を「高校3年生まで」に引き上げます。



楊佳瑞議員 松原伊吹議員
栄小学校

質問北本市では、外国籍の人たちが住みやすいまち・訪れやすいまちづくりを目指し、どのような対策を行っていますか。
答弁国籍・性別・障がい等の理由で差別する意識をなくすために、人権啓発パンフレットを配布するほか、これまでに外国人講師を招いた「人権を守る市民の集い」を開催したこともあり、外国人を含む全ての人が住みやすいまちづくりに取り組んでいます。



山田啓太議員 塚田世奈議員
宮内中学校

質問環境問題に対する取り組みとして、北本市ではどのようなリサイクル活動を行っているのでしょうか。
答弁携帯電話やゲーム機等の小型家電にも貴重な資源を多く含んでいます。2020年の東京オリンピックで使用するメダルを小型家電のリサイクルで作る「みんなのメダルプロジェクト」を進めています。不要になったゲーム機などを回収ボックスをお願いします。



内田有希乃議員 小崎雄大議長
東中学校

質問高齢者や障がい者が、より若い世代や人々と日常的に交流したり、ともに健康づくりに取り組めたりする「ふれあいの機会」や「いこいの場」には、どのようなものがありますか。
答弁小学生の訪問、中学生の職場体験を受け入れてくれる施設があります。高齢者の皆さんが健康で生き生きと生活できるよう、イキイキとまちゃん体操を実施する通いの場があります。



西野乙葉議員 野々原ひなみ議長
西中学校

質問現在の北本市は、10代・20代の若者を惹きつける施設や観光地が少ないと感じます。そこで、イベントの実施、北本市にある既存の施設の活用、リノベーションを提案します。
答弁新施設の建設については、多額の費用がかかることから簡単にはできませんが、今後も魅力的なイベントを開催しますので、多くの仲間と参加し、北本を盛り上げてください。